

▶ 02 [12月定例会の概要]

▶ 03 [審議結果]

豊橋市のこんなことが
決まりました

▶ 04 - 15 [一般質問]

市政の課題は?

一 般 質 問

▶ 16 [特 集]

議会とつながろう!

発行：豊橋市議会
編集：豊橋市議会だより編集委員会
〒440-8501 豊橋市今橋町1番地
TEL：(0532)51-2920

とよはし市議会だより

UP! | アップ |

みんなの“?”を、みんなの“!”に

2|1

February 2020
No.322



思いをつなぐ



▶ P16 特 集
議会とつながろう!

12月定例会の議案は
市長提出議案…27件
議員提出議案…4件
請願…1件
合計32件

今号では
この中から
Pick up!

12月定例会の概要

◆12月定例会 議案審議◆

会期 12日間 12月2日～13日

豊橋市のこんなことが決まりました

連続テレビ小説「エール」を活用した 地域活性化事業などを行います

●議案

令和元年度豊橋市一般会計
補正予算(第5号)

○プロモーション活動事業費

・連続テレビ小説「エール」を活用した地域活性化事業費

●概要

歳入・歳出をそれぞれ5億
4085万円増額するもの
です。

○東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会応援事業費

主な歳出の補正内容は以下のとおりです。

・聖火リレー愛知県実行委員会負担金

○英会話のできる豊橋っ子育成事業費
・イマージョン教育環境整備費

総合スポーツ公園に サッカー場を整備しました

●議案

豊橋市総合スポーツ公園サッカー場条例

●概要

市民のスポーツの振興に資するため、豊橋市総合スポーツ公園サッカー場を設置するのに伴い、名称、利用料金の上限等を規定するものです。



陳情 12件の陳情を受理しました

- ・私立高校生の父母負担を軽減し、学費の公私格差を是正するために市町村独自の授業料助成の拡充を求める陳情
- ・愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情
- ・国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情
- ・福祉保育職場の大幅な増員と賃金の引き上げの実現をめざし国に対し意見書提出を求める陳情
- ・保育料軽減等に関する陳情
- ・介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情
- ・国に対して「すべての子どもによりよい幼児教育・保育の無償化の実現を求める意見書」の提出を求める陳情
- ・透析患者の「生命とくらし」を守るための陳情
- ・新アリーナ建設を求める陳情
- ・まちなか図書館(仮称)の直営運営を明確に示されることを求める陳情
- ・旧生活家庭館「吹付アスベスト(レベル1)飛散」問題に関する陳情
- ・議員への役割付与に関する陳情

意見書 4件の意見書を提出しました

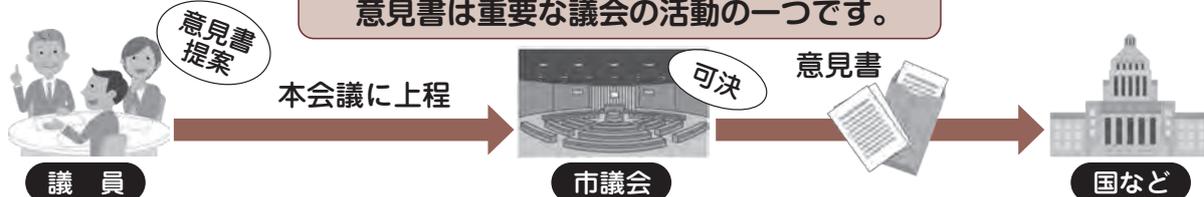
- ・豊橋新城スマートインターチェンジ(仮称)実現へ向けた支援を求める意見書
- ・国土強靱化対策の強化を求める意見書
- ・取り調べ可視化対象の拡大を求める意見書
- ・精神障害者を対象とした運賃等の割引制度の適用を求める意見書

豊橋市の声をつなぐ!

豊橋市議会では、国・県などに対しても積極的に活動しています。

意見書とは、地方自治法の規定に基づいて、地方公共団体の公益に関する(市民生活に大きくかわる)ことについて、国会や関係行政庁に意見を提出するものです。

意見書は重要な議会の活動の一つです。



豊橋市議会では、議員が提案した意見書案を議員提出議案として本会議に上程し、可決された意見書を国会や関係行政庁に提出します。

審議結果

全会派一致で原案可決等されたもの

補正予算	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度豊橋市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) ・令和元年度豊橋市病院事業会計補正予算(第2号) ・令和元年度豊橋市一般会計補正予算(第6号)
条例	<ul style="list-style-type: none"> ・成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例 ・豊橋市パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 ・豊橋市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例 ・丸山薫現代詩振興基金条例 ・豊橋市市税条例の一部を改正する条例 ・豊橋市社会福祉法施行条例の一部を改正する条例 ・豊橋市自転車等駐車施設条例の一部を改正する条例 ・豊橋市地域下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例 ・豊橋市津波避難施設条例の一部を改正する条例
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・新たに土地が生じたことの確認について(明海町地先) ・公有水面埋立てに伴う町の区域の変更について(明海町) ・指定管理者の指定について(職業訓練センター) ・指定管理者の指定について(市営住宅) ・議決事項中変更について(平成30年第107号議決 指定管理者の指定について(総合体育館、地区体育館及びトレーニングセンター)) ・議決事項中変更について(平成30年第114号議決 指定管理者の指定について(豊橋駅(東口・西口)自転車等駐車場及び二川駅南口自転車等駐車場)) ・人権擁護委員候補者の推薦について ・公平委員会委員の選任について
議員提出	<ul style="list-style-type: none"> ・豊橋新城スマートインターチェンジ(仮称)実現へ向けた支援を求める意見書 ・国土強靱化対策の強化を求める意見書 ・取り調べ可視化対象の拡大を求める意見書 ・精神障害者を対象とした運賃等の割引制度の適用を求める意見書

賛否等が分かれたもの

○=賛成 ×=反対 採=採択 趣=趣旨採択 退=退席

件名	議決結果	会派名 ()内は所属議員数								
		自由民主党豊橋市議団(20)	公明党豊橋市議団(5)	まちなみフォーラム(4)	日本共産党豊橋市議団(3)	紘基会(1)	元輝会(1)	豊橋たいすき会(1)	とよはしみんなの議会(1)	
補正予算	・令和元年度豊橋市一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	×	○	○	○	○
条例	・豊橋市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	×	×	○	○	○
	・豊橋市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	×	○	○	○
	・豊橋市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	退	○
	・市長の給料月額の特例に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	退	○
請願	・放課後児童健全育成事業(学童保育)の充実を求める請願	趣旨採択	趣	趣	趣	採	採	趣	趣	採

一般質問

市政の課題は？

一般質問

(12月定例会では21人の一般質問が行われました。)

一般質問の様子をスマホで見よう！



議員の一般質問の様子は、スマートフォンでも閲覧できます。
一般質問(5~15P)に掲載されている各議員のQRコードからアクセスしてください。

一般質問とは、市議会議員が市長などに対して、市の考え方や市民生活に関わる大切な内容について、問いただすものです。豊橋市では年4回の定例会でのみ一般質問を行うことができます。

市議会だよりでは、本会議の質問・答弁の要旨を二部掲載しています。詳しい内容は、市議会ホームページから会議録や録画中継でご覧いただけます。

タイトル	氏名	ページ
本市における指定文化財の保存と活用について	古池 もも 議員	05
食品ロス削減推進法への対応について	星野 隆輝 議員	05
本市の事前防災・減災対策について	沢田都史子 議員	06
豊橋駅西口駅前地区の今後の取り組みについて	古関 充宏 議員	06
台風・豪雨災害から市民の命を守る対策について	鈴木みさ子 議員	07
耕作放棄地問題について	本多 洋之 議員	07
豊橋市都市交通計画に対する取り組みについて	廣田 勉 議員	08
自然災害発生時における本市の対応について	川原 元則 議員	08
豊橋市の公園における桜の植樹状況について	石河 貫治 議員	09
障害者採用や育児休業等の人事対応について	長坂 尚登 議員	09
まちなか図書館整備用保留床の取得について	寺本 泰之 議員	10
豊橋新城スマートICの進捗と方向性について	小原 昌子 議員	10
イマージョン教育について	斎藤 啓 議員	11
外国人市民との共生に向けた取り組みについて	梅田 早苗 議員	11
スマートシティへの考え方と取り組みについて	二村 真一 議員	12
新年度の歳入の見通しと今後の財政運営について	尾林 伸治 議員	12
東京2020大会を活かしたまちづくりについて	伊藤 篤哉 議員	13
豊橋市人材育成基本方針について	山本賢太郎 議員	13
サイクリング環境向上に対する取り組みについて	伊藤 哲朗 議員	14
高齢者の難聴への認識と対応について	中西 光江 議員	14
本市における公共施設の暑さ対策について	近藤 修司 議員	15

本市における指定文化財の保存と活用について

問 文化財を市指定文化財にする際の考え方について聞きたい。

答 文化財を後世に末永く伝え、市民文化の向上に役立てるため、市の文化財に指定していません。指定文化財を永く保存するには、資料の保管、保存修理や維持・継承等の適切な管理が必要です。また、広く市民に周知し、郷土の歴史や文化を理解し愛着を深めてもらうため、展覧会や講演会等を開催し、まちづくりや観光資源として活用しています。

問 市指定無形民俗文化財が指定解除になる要件と、指定文化財としての価値を失う状況が明らかであった場合の対応について聞きたい。

答 文化財の指定解除は、指定文化財としての本質的な価値を失った場合に行われます。無形民俗文化財では、保存団体の存続が難しく、風俗・慣習や民俗芸能の継承ができない場合、道具類の滅失等で再現が難しい場合などが指定解除の対象となります。



とよはし みんなの議会
古池もも 議員



動画で
チェック!!

ます。市指定無形民俗文化財の存続が危ぶまれる場合は、保存団体と密接に連絡調整を行う中で状況の把握に努め、道具類などの保存管理のための適切な修理支援や指導を行います。

問 市指定無形民俗文化財「鮎海人形浄瑠璃」が存続の危機にあるが、保存団体に対する今後の取り組みについて聞きたい。

答 歴史的資料や人形等の有形資料の再調査、記録映像の保管など、万に備えた保護措置が必要で、保存団体である吉田文楽保存会は、会員の高齢化や担い手不足、公演活動に欠かせない三味線や太夫がいけないなど、維持・継承が不安視されています。文化財であることを改めて重く受け止め、保存会にこれまで以上に寄り添い、小中学校への普及活動や、SNS・ウェブサイトで積極的に情報発信するなど、地域の伝統芸能のすばらしさを伝え、担い手の確保や後継者育成につなげていきます。

食品ロス削減推進法への対応について

問 10月に施行された食品ロス削減推進法で、市町村食品ロス削減推進計画の策定は努力義務となっているものの、行政だけでなく事業者や市民の理解と取り組みの展開を見据え、策定する必要があると考えるが、認識と推進体制について聞きたい。

答 食品ロスの削減に向けた施策については、消費者、飲食店などへの啓発、食品の製造、加工、販売などに関係する事業者との連携、学校における食育、フードバンク活動など多岐にわたっており、食品ロスの削減を推進するためには、これらの施策に計画的に取り組む必要があると考えています。今後は、国の方針や県の動向を踏まえ、本市における計画の策定について検討したいと考えています。

食品ロス削減の推進を図る体制については、施策が多岐にわたるため、着実に実施していくためには、環境部を中心に関係部局が密接に連携する体制



まちフォーラム
星野隆輝 議員



動画で
チェック!!

が必要であると考えています。

問 消費者に向けた食品ロス削減の取り組みについて聞きたい。

答 食品ロスの削減などの社会的課題に配慮した消費活動である「エシカル消費」の推進に向けた意識啓発や食品ロスの削減に関する活動を行う団体の支援を行っています。

問 食品ロスの削減に向けた事業者との連携の取り組みについて聞きたい。

答 宴会時の食べ残しを減らすために、「乾杯後30分間とお開き10分前には、席を立たずに料理を楽しみましょう」と呼びかける『3010運動』を広める周知・啓発をしています。

その他の質問項目

・新年度予算編成の基本的な考え方と予算要求集計結果の認識について

一般質問

本市の事前防災・ 減災対策について



公明党豊橋市議団
沢田都史子 議員



動画で
チェック!!

問 令和元年7月16日に中小企業強靱化法が施行されたが、市の取り組みと今後の企業BCPの取り組みについて聞きたい。

答 中小企業強靱化法では、中小企業の防災・減災対策として、中小企業者が単独で策定する事業継続力強化計画を国が認定し、税制面などで支援措置が講じられるようになったほか、商工会議所が市と協働で策定する小規模事業者の事業継続力強化に係る支援事業に関する計画を県が認定する制度が創設されるなど、中小企業者の災害対応力の向上を促進するものとなっています。本市としては、本法によるメリットをPRするとともに、計画の策定を促進していきま

す。本市産業の持続性を高める企業BCPの普及は大切であることから、本法施行を契機に、中小企業者ごとの取り組みを促すとともに、更なる拡大を図るため、明海地区立地企業のような地域単位での取り組みにもつな

がるよう、引き続き企業BCP策定への意識を高め、誘導する取り組みを進めたいと考えています。

問 学校の避難所利用計画の作成状況と今後の方向性について聞きたい。

答 各学校は8月末までに避難所利用計画を作成しましたが、教職員だけでなく、地域の方々とも毎年研修や協議を重ね、より実効性のあるものへとブラッシュアップしていく必要があります。そのため、学校や地域の方々に対しては、計画を疑似体験を取り入れた訓練や講話の機会を設け、また学校の管理職に対しては、研修の場等で大規模災害時における施設管理者としての対応を学ぶ機会を設けることで、防災意識の醸成と知識の習得を図っていきたいと考えています。

その他の質問項目

・本市におけるSDGsの取り組みについて
・本市の国際理解教育の推進について

豊橋駅西口駅前地区の 今後の取り組みについて



自由民主党豊橋市議団
古関充宏 議員



動画で
チェック!!

問 豊橋駅西口駅前地区の再開発事業は、第2期豊橋市中心市街地活性化基本計画に再整備調査検討事業として位置付けられ、地元自治会等との意見交換や、さまざまな調査を行ってきた。また、昨年7月に策定された立地適正化計画により、建物の容積率制限が緩和され、いよいよ豊橋駅西口駅前の再開発が開始することになった。

そこで、当該地区の現状と今後の取り組みについて聞きたい。

答 今年度から令和4年度までの期間で、旧第一ホテル周辺の約0.4ヘクタールの敷地に、計画として20階建て、延べ床面積約1万6000㎡、共同住宅約140戸、商業施設、駐車場等からなる豊橋駅西口駅前地区優良建築物等整備事業が着手されました。当地区で初めての再開発事業が始動したことにより、地域住民のまちづくりへの意識が高まり、更なる民間活力の導入につながるものと期待

しています。

今後のまちづくりの取り組みについては、令和9年度に予定されているリニア中央新幹線の開業を踏まえ、新幹線ひかり号の増便が期待されるなど、新幹線口としてふさわしいまちづくりを進めていく必要性が高まっていくと考え、交通環境の改善や土地の高度利用化のほか、当地区の活性化につながるような再開発事業にも積極的に支援したいと考えています。



その他の質問項目

・新しい学習指導要領の本市の取り組みについて

台風・豪雨災害から市民の命を守る対策について



日本共産党豊橋市議団
鈴木みさ子 議員

動画でチェック!!

問 同報系防災無線は聞こえづらいという声があり、伝達手段の複線化を図っていると聞いているが、それぞれの利用実績について聞きたい。

答 10月末時点で豊橋ほつとメールの登録者数は約3万6500人、防災ラジオは累計で約1万4400台、そのうち75歳以上の方のみで構成される世帯では約2700台です。

また、今年導入したヤフー防災には現在約8万7000人が登録されていますが、より多くの市民に利用してもらおうことが、防災・減災対策につながると考えています。

問 住民が逃げ遅れることなく迅速に避難できるための情報収集体制について聞きたい。

答 河川の水位情報については、国土交通省の防災情報端末や県の高度情報通信ネットワークから情報を収集するほか、国土交通省豊橋河川事務所や県河川課とホットライン体制をとつ

ています。

さらに、状況に応じて消防署や消防団が現場に向かい、目視による確認を行うほか、ライフラインなどの情報や市民からの通報による情報も集約し、災害対策本部で情報を共有する体制をとっています。

問 避難行動に困難を伴う高齢者の安全を確保する避難対策について聞きたい。

答 地域の自主防災組織による共助の力が不可欠と考えています。また、年数回発行しているポウサイ通信などで地域の先進的な取り組みを紹介するなど、自主防災活動の活性化を促すとともに、防災リーダーの養成など人材育成に取り組んでいます。

今後、これらの取り組みを生かした防災訓練などを推進しながら地域防災力の充実・強化に努めていきます。

その他の質問項目

・市内の建物におけるアスベストの残存に関わる諸課題について

耕作放棄地問題について



自由民主党豊橋市議団
本多洋之 議員

動画でチェック!!

問 耕作放棄地は営農者の高齢化に伴う離農や相続による非農家の農地取得など、さまざまな要因があるが、その面積は年々増加しており、本市における営農の障害となつていると思われる。耕作放棄地への認識と本市の取り組みについて聞きたい。

答 本市の耕作放棄地の面積については、10年前と比較すると259ヘクタールの増となっています。

耕作放棄地は、雑草の繁茂や病害虫の発生などにより近隣農地へ悪影響を及ぼすほか、時間がたつと耕作可能な農地に回復するのに労力を要するなど、地域の営農の阻害要因になることが懸念されます。

本市としては、毎年8月から9月にかけて耕作放棄地の発生・解消の状況調査を実施しており、荒廃が進んでいる農地の所有者に対して、草刈りや耕起など良好な農地管理に努めるよう働きかけをしています。

また、農業委員会においても、所有者に対し農地の利用意向調査を行い、自ら耕作する以外にも農地中間管理機構の活用など施策の周知を図り、農地としての利用促進に努めているところ です。

問 農地集積に関する本市のこれまでの取り組みについて聞きたい。

答 利用権設定等促進事業（農地銀行）、農地利用集積円滑化事業、農地中間管理事業の三つの事業では、市やJAが連携して所有者と担い手とを仲介することでスムーズに農地の貸借等の手続きを進めており、耕作放棄地の発生の未然防止に寄与していると考えています。

今後は、地域での話し合いをこれまで以上に進め、更なる集積を図っていきたいと考えています。

その他の質問項目

・くすのき特別支援学校における諸課題について

一般質問

豊橋市都市交通計画に
対する取り組みについて



まちフォーラム
廣田 勉 議員



動画で
チェック!!

問 『市電が育むまち』豊橋の交通まちづくりが都市交通計画の副題となっているが、路面電車のブランド力向上の取り組みと、市電を後世まで残すための在り方について聞きたい。

答 多くの市民から愛され、市電と呼ばれる路面電車を本市のシンボルとしてまちづくりに生かしていくため、軌道敷の改修や前畑電停のバリアフリー化などに対する支援、さらには交通結節機能の強化などを進め、利便性を向上させてきました。

こうした施策に取り組み、沿線の魅力を広く発信することで、多くの方に利用していただき、市民にとって大切な移動手段であること、他には替え難い地域資産であることをしっかりと受け継いでいくことが、ブランド力向上につながることも、後世まで引き継がれる市電になるものと考えています。

問 自動化やMaasなど、社会情勢の変化に対応するために

実効性のある交通政策が求められる中、都市交通計画が間もなく後期を迎えるに当たり、前期の総括と後期に向けた考え方について聞きたい。

答 これまで基本理念である多様な交通手段を誰もが使える、過度に自家用車に頼ることなく生活・交流ができる都市交通体系の構築を目指し、さまざまな取り組みを行ってきました。

後期に向けては、集約型都市構造を交通面から実現するため、過度に自家用車に頼ることなく生活・交流ができる都市交通体系を構築することが引き続き必要と考えています。また、基本的な考え方や事業などを見直す上では、IoTやAIを活用した自動運転、Maas、カーシェアリングといった、時代に応じた新たな視点を取り入れていく必要があると考えています。

その他の質問項目

・電子自治体に向けた本市の取り組みについて

自然災害発生時における
本市の対応について



元輝会
川原元則 議員



動画で
チェック!!

問 本市職員の被災地への派遣実績と、そこから得られた経験の活用について聞きたい。

答 東日本大震災では総合的な行政支援などで約200名、熊本地震では52名、昨年の西日本豪雨では28名の職員を被災地へ派遣し、支援活動を行いました。また、今年10月の台風19号による災害では、長野市へ避難所運営や災害廃棄物支援、保健活動支援のため派遣し、12月上旬までで合計46名の派遣となる予定です。そのほか、相馬市へ応急給水支援のため4名、栃木市へ被災住家被害認定調査のため1名を派遣しました。

職員が得た被災地での経験は大変貴重なものであることから、その都度、報告会を開催し、本市職員をはじめ、市民や東三河市町村の職員などにも広く周知し、情報を共有しながら意識啓発に努めています。

問 災害ごみの分別の考え方について聞きたい。

答 本市の災害廃棄物処理計画では、災害ごみを可燃物、不燃物、コンクリートがら等、少なくとも10種類に分別することとしており、災害の種類や被害状況によっては、更に分別区分を増やすことも考えています。

問 災害ごみの分別の周知方法について聞きたい。

答 災害ごみの分別や排出方法について、環境部で作成する組回覧や全戸配布チラシへ掲載するほか、防災部局とも連携し、新たに地域での防災講話や出前講座等において説明するなど、さまざまな機会を捉えて啓発をしたいと考えています。

問 水道施設における長時間停電の対策について聞きたい。

答 現在、可搬式発電設備で対応することとしている5か所の加圧所においても、常設の非常用発電設備に切り替えて整備していきたいと考えています。

その他の質問項目

・降ひょうによる本市の農業被害について

豊橋市の公園における桜の植樹状況について



自由民主党豊橋市議団
石河貫治 議員

動画で
チェック!!

問 本市の公園における桜の植樹状況について聞きたい。

答 桜の多い主な公園としては、ソメイヨシノを中心に豊橋公園に約500本、岩屋緑地に約500本、向山緑地に約1000本となつていきます。

問 豊橋公園、岩屋緑地、向山緑地の桜に関する取り組みについて聞きたい。

答 豊橋公園では、昭和40年代に植樹された桜が老木化したため一部伐採し、補助事業の活用や団体からの樹木の寄附により、市民参加での桜の植え替えを行ってきました。岩屋緑地では、昭和50年代に植樹された桜の周辺の樹木の太木化により十分な光が届かず、衰弱が進みました。そこで、平成28年度から新たに広場を設け、ボランティア団体や地元小学校の参加を得て桜の植樹を行っており、来年度で整備が終了する予定です。向山緑地の桜広場は、豊橋公園とほぼ同時期に植樹された桜の老木

化が進むとともに、過密な状態であるため、今年度から5か年かけて伐採や植樹による環境の整備を進めています。あわせて、桜を守るボランティアを桜守として認定する取り組みを始めたところ です。

問 向山緑地の桜守の内容について聞きたい。

答 本市では、今年度から桜守ボランティア育成講座を開催していますが、講座を受講し、桜守として活動していただける方を5年程度かけて、50名程度を認定していきたいと考えています。桜守の方々には、桜を育てるため桜に肥料を与えたり、不要な枝を取り除くせん定などの保全活動や、桜の魅力を多くの市民の方に発信するなど、さまざまな活動に取り組んでいただきたいと考えています。

その他の質問項目

・本市における文化施設の諸課題について

障害者採用や育児休業等の人事対応について



豊橋だいすき会
長坂尚登 議員

動画で
チェック!!

問 障害者対象ではない採用について、障害者の応募可否とその明示、および、「障害者であること」の開示の必要と、対応について聞きたい。

答 本市の職員採用試験では、障害者枠以外でも障害者の方の受験は可能で、募集要綱やホームページにも記載しています。採用時は、車椅子の持ち込みなど、特別な配慮が必要な場合を除き、開示を必要としていません。採用後も開示の必要はありませんが、障害者の方が安心して働くことができる環境整備の観点から、希望する合理的配慮がある場合の報告を、全職員に照会しています。

なお、採用選考時も採用後も、開示の有無が本人の不利になることはありません。

問 男女別の育児休業の取得状況について聞きたい。

答 平成30年度中、育児休業を取得した職員は、女性が82人で100%に対し、男性は121

人中2人、1.7%です。

問 部下の育児休業の取得状況を、管理職の人事評価対象とすることについて聞きたい。

答 人事評価の在り方も含め、国や地方公共団体、さまざまな先進事例を参考に、より効果的な取り組みについて検討していきたいと考えています。

問 現在は男性のみが対象の育児参加休暇を、女性へ拡大することについて聞きたい。

答 本市では、育児参加休暇の取得可能期間を、国の産後休暇期間までから、子が1歳に達する日までに独自に改定し、運用してきました。今後、男性も女性もともに積極的に育児にかかわることができるよう、適切な制度構築・運用に努めていきたいと考えています。

その他の質問項目

・豊橋まつりと表現の自由について
・補助金の在り方と株式会社サイエン・スクリエイトについて
・ニチカ跡地の裁判について

一般質問

まちなか図書館整備用
保留床の取得について



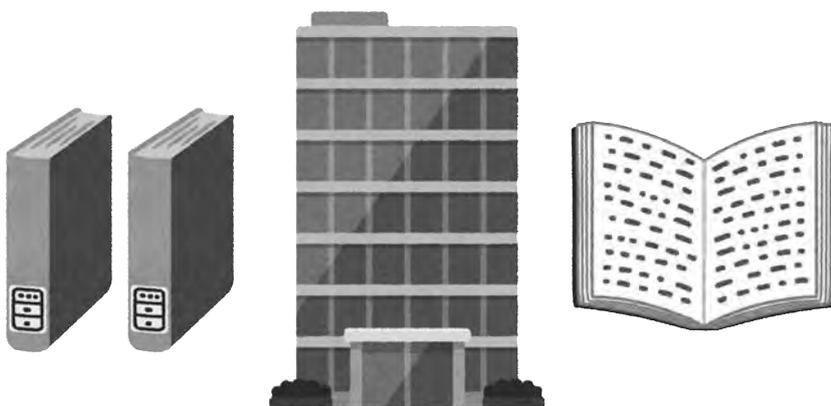
紘基会
寺本泰之 議員



動画で
チェック!!

問 本市の不動産取得処分は、通常は2人の不動産鑑定士に鑑定を依頼し、その不動産鑑定評価額から売買金額を決めている。まちなか図書館(仮称)の保留床約4000㎡の購入額は約21億8000万円で、坪単価は175万円である。再開発組合から提示された価格での購入であり、価格は広小路の一等地並である。この価格提示は市から求めたものか、再開発組合側から提示されたものか聞きたい。

答 まちなか図書館(仮称)整備用保留床の売買契約手続きを進めるため、本市から再開発組合宛てに売買金額の提示について依頼し、再開発組合から売買金額の提示を受けています。



その他の質問項目
・狭間児童広場の等価交換について

豊橋新城スマートICの
進捗と方向性について



自由民主党豊橋市議団
小原昌子 議員



動画で
チェック!!

問 豊橋新城スマートインターチェンジ(仮称)の設置に向けて、新城市と協力して基礎調査を実施した結果、9月27日に国土交通省より国の準備段階調査箇所へ採択され、早期実現に向けての期待はますます膨らんでいる。改めて、豊橋新城スマートインターチェンジ(仮称)の進捗状況と今後の方向性について聞きたい。

答 本スマートインターチェンジについては、平成29年度から新城市と共同で関係機関と協議を行いながら、必要性の整理や社会便益、整備効果等を確認してきました。その結果、令和元年9月27日、国が直轄調査を実施する準備段階調査箇所として採択を受けることができ、また11月26日にはスマートインターチェンジの整備に向け、計画的かつ効果的な準備・検討を進めるための第1回準備会を開催しました。このことは、スマートインターチェンジの実現に向けて大きく前進したものと考えています。

今後の方向性については、準備会に関係機関とともに計画検討・調整を行います。また、国土交通省では準備段階調査として、周辺道路の交通状況等について、検討の一部を行う予定です。

スマートインターチェンジの位置については、これまでの関係機関協議により、豊橋市と新城市の市境で東名高速道路と主要地方道豊橋下吉田線が交差する辺りの東名豊橋北バス停付近を候補地として、上りは新城市側、下りは豊橋市側で計画検討・調整をしていく予定です。

今後、関係機関とともに地域の方々と連携を図りながら、スマートインターチェンジの早期事業化へ向け取り組んでいきたいと考えています。

その他の質問項目
・本市における市営住宅施策について
・沙川干潟の保全について

イマージョン教育について

問 本市がイマージョン教育で目指すものについて聞きたい。

答 英語のコミュニケーション力を自分の長所として生かし、グローバル社会で活躍できる子どもを育てることを狙いとして、市内在住の希望児童を対象としたイマージョン教育コースを開設しました。

問 日本語のコミュニケーションや思考力への影響も指摘されるが、英語によるコミュニケーション力育成について聞きたい。

答 授業を英語で行うことで現実的で必然性のあるコミュニケーション場面を作り、英語による表現力や対応力を育成します。国語と道徳、および授業以外の学校生活は日本語の生活環境であるため、学年齢相応の日本語力は育成されると考えています。

問 説明会と実際の入級希望者数の相違への認識を聞きたい。

答 最も大きな理由は、登下校に関する懸念であると考えています。転校を伴う決断ということもあり、児童の意思を含めた



日本共産党豊橋市議団 齋藤 啓 議員



動画でチェック!!

ご家庭での話し合いにより判断された結果と受け止めています。

問 子どもの学力をどのように担保していくか考えを聞きたい。

答 通常の学級との違いは、日本人教員とALTによるチームティーチング、英語が中心の授業となること、画像や映像を積極的に活用していることです。先行的な研究実践では学習内容の定着が見られ、慣れるにしたがって理解は高まっています。

問 イマージョン教育の成果を市内52校、約2万人の児童にどのように還元するか聞きたい。

答 授業におけるユニバーサルデザイン化された教材・教具、視覚的支援などが市の研修で共有、広く市内に還元され、通常学級や特別支援学級等で活用されると考えています。

その他の質問項目

・三河港の環境に関わる課題について
・放課後児童クラブ(学童保育)の条件整備の課題について

外国人市民との共生に向けた取り組みについて

問 外国人市民の円滑な受け入れの取り組みと、外国人市民との共生について自治会に対する本市の取り組みを聞きたい。

答 本市では、市民課カウンタ―横に転入者向けの外国人情報窓口を設け、ごみの捨て方や自治会のことなど21種にわたるさまざまな生活に関するルールや各種情報を提供しています。自治会に対しては、多文化共生の先進事例を広めていくため、現在、自治会向けの外国人受入マニュアルを作成しており、外国人集住地区で培われた経験や知識を共有し活用できるように準備を進めています。

問 今年6月に施行された日本語教育の推進に関する法律の趣旨を鑑み、外国人児童生徒に対する取り組みについて聞きたい。

答 本市が昨年度末に改定を行った多文化共生推進計画では、外国人市民に対する切れ目のない支援を新たに掲げており、児童生徒に対する取り組み



公明党豊橋市議団 梅田早苗 議員



動画でチェック!!

として、小学校入学前の子どもたちが学校生活にスムーズに適応できるよう、日本の学校習慣などを教える「プレスクール」や、「虹のかけはし教室」「サマースクール」などを実施しています。また、中学校では、昨年度は「みらい東」、本年度は「みらい西」を開設し、10週間で200時間の初期日本語指導を行った後に、在籍校での生活を始めています。初期支援プログラムを修了した生徒たちは、日本の生活や学習に自信を持って在籍校に通っており、「みらい」での手厚い初期支援の様子は、外国人コミュニティの間で広まり、本年度、本市に編入した中学生は全員「みらい」に入級をしています。

今後は、「みらい」のノウハウを生かし、小学生のための初期支援の体制を充実していく必要があると考えています。

その他の質問項目

・本市の児童虐待防止の取り組みについて

一般質問

スマートシティへの
考え方と取り組みについて



自由民主党豊橋市議団
二村真一 議員

動画で
チェック!!

問 社会情勢の変化、人口減少、超高齢化、労働力の減少などの諸課題が顕在化する中、人々の生活を支える持続可能な都市構造を構築する手法の一つとしてスマートシティの考え方が効果的であるが、第6次豊橋市総合計画(中長期ビジョン)におけるスマートシティの考え方について聞きたい。

答 人口減少、労働力不足が既に顕在化している本市においても、AI、IoT等の技術を取り込み、住民サービスの向上やさまざまな課題解決につなげていく必要があります。第6次豊橋市総合計画においても、ダイナミックに進化するテクノロジーをいかに取り込み、安全・安心で快適な暮らしの形成につながるスマートシティをどう構築していくのか検討を進めていく必要があると考えています。

問 次世代通信のLPWAや5Gなどの通信技術の活用について聞きたい。

答 LPWA(省電力広域ネットワーク)については、低速度であるものの低消費電力で長距離通信が可能という特徴があり、多くのデバイスで通信が可能となるものですが、この先端技術により、農業分野をはじめビッグデータを利用した産業創出、子どもや高齢者などの見守りやヘルスケア、防災分野での活用が考えられます。一方、5Gは、高速・大容量、低遅延、多接続といった特徴を持ち、自動車の自動走行や遠隔医療への活用が見込まれています。こうした新たな通信技術のそれぞれの機能の特長を最大限生かし、地域の活性化や暮らしの質の向上、行政の効率化に役立てていく必要があると考えています。

その他の質問項目

・災害時における都市間連携(被災地支援)について
・CSF(豚コレラ)に対する防疫体制並びに支援について

新年度の歳入の見通しと
今後の財政運営について



公明党豊橋市議団
尾林伸治 議員

動画で
チェック!!

問 歳入の中で約半分の割合を占める市税の、新年度の予算編成に向けての見通しについて聞きたい。

答 新年度は、今年度に引き続き個人市民税や固定資産税の増収が見込まれる一方、税制改正に伴う法人市民税の大幅な減収が見込まれることに加え、景気の先行き不透明感が強まっていることから、新年度の市税の収入見通しについては厳しい状況であると認識しています。

問 対前年比37.9%増であった市債の新年度予算編成に向けての見通しについて聞きたい。

答 新年度は普通交付税を令和元年度算定ベースで試算すると不交付となる見込みで、その振替財源である臨時財政対策債は計上できないと考えています。一方、歳出では大型事業が重なることから、借入れは全体として前年度に比べて30億円ほど増加する見込みです。また、新年度の借入額が元金の償還

額を上回ることから市債残高は増加し、この状況は今後数年間続くと考えています。

問 市税の厳しい見通しと市債残高の増加を踏まえ、今後の財政運営の考え方について聞きたい。

答 新年度は市税収入の増加は見込めない状況にあるので、財政負担の平準化を図るため、大型の投資事業の財源として市債を積極的に活用していきます。このことにより市債残高が増加するため、過度な将来負担にならないよう十分な配慮が必要ですが、直ちに財政危機に陥るようなことはないと考えています。

今後、市税の収入率向上や国県支出金の積極的な獲得など財源確保に努めるとともに、歳出の抑制を図り、効率的な財政運営を行っていききたいと考えています。

その他の質問項目

・本市における障がい者施策の取り組みについて

東京2020大会を活かしたまちづくりについて



自由民主党豊橋市議団
伊藤篤哉 議員



動画でチェック!!

問 東京2020オリンピック・パラリンピックというチャンスの到来に際し、これまでの取り組みの成果と課題を踏まえた、本大会のレガシーについて聞きたい。

答 本大会を通じて高まった関心や一体感を将来へつなぐため、誰もがスポーツをする・観る・支える環境を整えていく必要があると認識しています。今後、パブリックビューイングで本市ゆかりの選手を応援するなど、スポーツによる地域コミュニティやアイデンティティの形成につなげていきたいと考えています。また、多くのパラリンピアン活躍を契機に、スポーツを通じた障害に対する理解促進や、ユニバーサルデザインの浸透につながる取り組みを進め、共生社会の実現に寄与することがレガシーとなると考えています。

問 成果と課題を踏まえた、今後の方向性について聞きたい。

答 本大会はラグビーワールドカップ表彰式の手筒花火のよう

に本市の魅力を国内外に向けて発信できる絶好のタイミングです。連続テレビ小説「エール」放送などの好機を逃さず効果的なプロモーション活動に取り組み、豊橋を選んでもらうことで交流人口、定住人口の増大につなげていきたいと考えています。

問 成果と課題を活かした、今後の豊橋のまちづくりについて聞きたい。

答 私たちのまちづくりに通ずる理念を持った本大会を二過性にすることなく、市民とともに進めるまちづくりをより加速させるきっかけとして捉え、スポーツ分野のみならず、芸術文化の振興、国際化の推進などさまざまな分野のまちづくりに活かしていきたいと考えています。

その他の質問項目

令和2年度の予算編成の考え方について
本市における学ぶ者にとって、通わせる者にとって、働く者にとって、魅力的な教育づくりについて

豊橋市人材育成基本方針について



自由民主党豊橋市議団
山本賢太郎 議員



動画でチェック!!

問 若手職員のキャリア形成支援における成果と課題について聞きたい。

答 人材育成の取り組みとして、若手職員の育成は特に重要なものと位置付けています。具体的な成果としては、ジョブローテーション制度を通じて比較的早い時期にさまざまな分野の業務を経験することにより、それぞれの職員の適性を把握するとともに、必要な能力の開発につなげています。一方で、職員一人一人の意欲を引き出し、能力を最大限発揮できる適材適所の配置が大切と考えています。

問 女性職員のキャリア形成支援における成果と課題について聞きたい。

答 女性職員を対象としたキャリアアップ研修や育児休業中の職員を対象としたセミナーを実施し、出産・育児経験をキャリアとして前向きに捉え、昇級・昇格にも意欲的な職員を育成しています。成果としては、今

年度の主査級への女性登用率は28・3%となり、目標数値の30%に近づいています。課題としては、女性職員はライフイベントに伴い、キャリアの中断や時間的制約を受けることが多いことと考えられます。

問 AIやRPAなどの先進技術導入や社会環境の変化が進む中、今後の豊橋市を支える職員像とこれからの時代の人材育成について聞きたい。

答 AIやRPAなどの先進技術導入により、職員が担うべき業務は厳選され、創造的な業務や人の感情に寄り添う業務にシフトしていくと予測されます。こうした環境変化に対応し、未来を見据えたまちづくりを実現できる職員が今後の自治体運営に欠かせないと考えています。

今後とも能力向上や知識の習得を目的とした研修を充実させ、管理職等のマネジメント能力の向上を図り、未来志向型の人材育成を進めていきます。

一般質問

サイクリング環境向上に
対する取り組みについて



自由民主党豊橋市議団
伊藤哲朗 議員



動画で
チェック!!

問 豊橋市自転車活用推進計

画を策定した後、どのような取り組みを行ってきたか聞きたい。

答 本市はこれまで自転車活用に關してさまざまな取り組みを行い、サイクリングとしては、安心して走行できるよう自転車通行空間の整備を行うとともに、電動アシスト自転車や自転車ヘルメットの購入補助、自転車利用環境向上のためのスポットとなるサイクルピットの整備などを進めています。

サイクルピットは、自転車利用者の誘客による地域振興や観光振興を図るため、自転車利用者がサイクリング中に気軽に立ち寄り、休憩や簡易なメンテナンスを行うことができるもので、道の駅とよはしや二川宿本陣資料館といった観光施設など、市内各所に昨年度から設置を進めています。

問 サイクルツーリズムに向けた対応とサイクリストの受け入れ環境整備の考え方について聞

きたい。

答 太平洋岸自転車道がナショナルサイクルルートとして指定されれば、国内外へのプロモーションも期待できるため、指定に向けて要件を満たすよう、本市としても取り組みを進める必要があると考えています。

サイクリストの受け入れ環境としては、広域的な交通結節点となる豊橋駅は新幹線が停車し、道の駅とよはしも国道23号豊橋東バイパス沿線にあり、アクセス性が高い施設で、今後、市外からの来訪者も見据える中、重要なものと考えています。いずれも地域の玄関口にふさわしい施設であるため、サイクリングの起点となるナショナルサイクルルートのゲートウェイの指定に向けて、訪日外国人など多様な利用も想定しながら、着替えスペースの設置や手荷物用のロッカー設置など、受け入れ環境の整備に取り組んでいきたいと考えています。

高齢者の難聴への認識と
対応について



日本共産党豊橋市議団
中西光江 議員



動画で
チェック!!

問 加齢性難聴は日常生活を

不便にし、鬱病や認知症の原因にもなることが指摘されている。加齢性難聴による認知症リスクへの認識について聞きたい。

答 認知症のリスクについては、加齢によるもの、遺伝性のもので、高血圧や糖尿病などの生活習慣病、頭部外傷、その他しゃく力や視力の低下などさまざまな要因があり、難聴についても、そのリスクの一つになり得るのではないかと認識しています。

問 加齢性難聴の方の把握をしているか、また、加齢性難聴の方への対応について聞きたい。

答 現在、市として加齢性難聴の方の把握はしていません。

また、対応については、市内18箇所に設置している高齢者の総合相談窓口である地域包括支援センターで、耳の聞こえに関する相談があった場合は、状況に応じて医療機関での受診などを促しています。

問 認知症リスクを減らすた

め、よりよい耳の聞こえの支援のため、障害者手帳の対象にならない方への補聴器の購入助成について、市の考えを聞きたい。

答 現在、国においては、補聴器を用いた聴覚障害の補正による認知機能低下の予防効果を検証するための研究が進んでいません。この研究成果と併せ、医療保険制度や介護保険制度における取り扱いの動向を注視しているところです。



その他の質問項目

- ・障害者医療費助成制度について
- ・子ども食堂の取り組みについて

本市における公共施設の暑さ対策について

問 市庁舎における温暖化対策の現状について聞きたい。

答 エコアクションプランに基づき、暑さ・寒さ対策については、庁舎の空調温度を冷房は28度、暖房は19度に設定し、夏季には緑のカーテンを設置するとともに、職員等の服装についてはクールビズ・クールビズプラスを取り入れ、節電・省エネに向けた取り組みを実施しています。

問 姫路市において25度設定の検証を行い、一定の成果が出たと聞いているが、本市の空調の温度設定の考え方を聞きたい。

答 姫路市は、本庁舎の室温を25度に設定した取り組みを行い、残業時間減少による人件費削減の効果がある一方、光熱費と温室効果ガス排出量は微増であつたと伺っています。

本市においては今後もエコアクションプランに基づき、28度設定により節電・省エネに努め、温室効果ガス削減に取り組んでいきたいと考えています。



自由民主党豊橋市議団
近藤修司 議員



動画でチェック!!

問 学校における空調設備の整備の状況を聞きたい。

答 現在小中学校では、11月末時点で全74校のうち70校で工事に着手し、残り4校についても年内には着手予定で、年度内完了に向け順調に進んでいます。

問 小中学校の空調設備の整備に伴い、夏休み期間短縮の考えはあるか聞きたい。

答 子どもたちの安全確保や健康保持の観点と、長い休みが持つ独自の価値を大切にすると、両方の観点から、現在は夏休みを短縮することは考えていません。

その他の質問項目

- 本市における森林保全と地球温暖化対策について
- 豊橋市動物愛護管理推進計画について
- 本市における豊橋伝統「手筒花火」について
- 本市における児童虐待相談及び児童相談体制について

次回 3月定例会 開催予定

月日	時間	会議	場所
2月 14日(金)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
20日(木)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
26日(水)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
27日(木)	13時	本会議 請願・陳情締切り(～17時)	議場
3月 4日(水)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
5日(木)	10時	本会議(代表質問など)	議場
6日(金)	〃	〃 (一般質問など)	
9日(月)	〃	〃 (〃)	
	散会後	予算特別委員会(正副委員長互選)	
10日(火)	10時 散会後	予算特別委員会(補正予算審査など) 議会運営委員会	第1委員会室 議会運営委員会室
11日(水)	10時 散会後	本会議(補正予算議決など) 予算特別委員会(新年度予算審査など)	議場 第1委員会室
12日(木)	10時	予算特別委員会(新年度予算審査など)	第1委員会室
13日(金)	〃	〃	
16日(月)	〃	〃	
18日(水)	〃	〃	
19日(木)	〃	〃	
23日(月)	〃	〃	
24日(火)	10時	常任委員会(請願審査がある場合)	第2委員会室
26日(木)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
27日(金)	13時	本会議(議決など)	議場

議会を動画で見よう!

マークの日に、ケーブルテレビで本会議生中継、インターネットで本会議・委員会の生中継を配信しています。市議会ホームページからアクセスしてください。

議会を議場で見よう!

豊橋市議会では、皆さんの傍聴をお待ちしております。傍聴をご希望の方は、議会開催日に、豊橋市役所西館8階の傍聴者受付までお越しください。

議会だよりを読もう!

今号の表紙の写真は、豊橋南高校写真部に撮影していただいた「若者から見た豊橋」です。昭和29年に「すべての市民が共有できるまつりを」との思いから誕生した豊橋まつりを、令和の時代も受け継ぎ、発展させていく若者の姿が撮影されています。

豊橋市議会だより(定例会号)は、2月、5月、8月、11月に発行します。皆さんの生活に関わる議会の活動です。是非、お読みください。

- 議会運営委員会室、第1委員会室、第2委員会室：西館7階
 - 議場：西館8階
- ※日程は変更になる場合もありますので、傍聴の際には議会事務局(51-2920)までお問い合わせください。

特集

豊橋市議会って「いいね!」



議会とつながろう!

豊橋市議会事務局Facebookではホームページには載せきれないさまざまな議会ニュースをお届けし、豊橋市議会を、より身近に感じてもらえる「開かれた議会」を推進しています。

掲載内容

- 正副議長の公務内容
- 市議会だより発行のお知らせ
- その他の行事など

閲覧方法

- 豊橋市議会ホームページ「豊橋市議会事務局フェイスブック」から
- インターネット検索ページから「豊橋市議会事務局Facebook」と検索



(QRコードからアクセスをお願いします。)



パソコンやスマートフォンで簡単に閲覧



委員会をインターネット中継で見よう

豊橋市議会では、傍聴にお越しになれないときでも、委員会をご覧いただけるように、インターネット中継で配信しています。※第1・第2委員会室で開催される委員会が対象



閲覧方法

- 豊橋市議会ホームページ「インターネット映像中継」から
- インターネット検索ページから「豊橋市議会チャンネル」と検索



(QRコードからアクセスをお願いします。)

建設資材販売・木材加工・各種工事

株式会社 中野屋 熟木店

愛知県豊橋市東松山町65
 TEL (0532) 54-5535
 http://www.nakanoya-m.com

OFFICE GOODS DELIVERY

IKUMO

株式会社 イクモ

〒440-0056 豊橋市南旭町78番地
 TEL<0532>56-0766
 FAX<0532>56-0767
 http://www.ikumo-net.co.jp

※豊橋市議会だよりに掲載する広告を募集しています。(広告掲載の申込に要する費用は、広告主負担とします。)詳しくは市議会ホームページの広告掲載募集要項をご覧ください。